



地連だより

2017年4月/第1号 地域医療連携室発行

〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目1-36 URL: <http://www.jrhh.or.jp/>

地域医療連携室 TEL: 082-262-1581 FAX: 082-262-1253

優しさと誠実な医療で 更なる地域貢献をめざします

小学生
中学生の

心臓検診の 受入対象病院になりました！



しもぞの さいこ

小児科部長 下園 彩子

これまで広島市立舟入病院、土谷総合病院などに勤務し、小児救急、循環器、新生児の診療を主に行ってまいりました。経験を活かし、東区唯一の総合病院小児科として地域に貢献していきたいと思っております。

また私自身、小学生の娘をもつ母でもあります。小児科医の目を通して子育ての相談にも応じていければと思います。

あっという間に桜も舞って、新年度、新学年がスタートをきりましたね。
学校では、身体測定や学校医の診察、検尿、歯科検診などとともに、「心臓検診」があります。心臓検診は小学校1年、中学校1年、高等学校1年全員に義務づけられており、一次検診として心臓検診調査票、学校医診察、心電図、心音図を行います。
その中で**精密検査が必要と判断された児童が、「二次検診」として指定された地域の医療機関を受診する**というシステムになっています。

✓ 心臓検診の目的・・・心疾患の発見や早期診断をすること

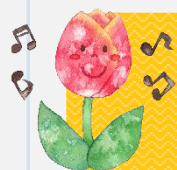
学年が上がるにつれて運動環境は変化しますので、**体育や部活動で問題となる心疾患を見つけ出し、心疾患による学校での突然死を防ぐ必要があります。**
すでに心疾患で管理されている児童は、学校生活を安全かつ円滑に行えるよう、学校と病院間での連携をとるといった目的もあります。

✓ 先天性心疾患について

先天性心疾患は就学前に診断されていることが多いのですが、心房中隔欠損は幼少期には見逃されやすく、心臓検診で見つかる代表的な疾患です。比較的大きな欠損孔があっても、学童期には無症状で過ごすことが多く、成人してから不整脈や心不全症状が出現することがあります。そのため治療(手術やカテーテル治療)が必要と判断された場合、学童期に行うことが望ましいとされています。

また、心筋症が診断されることもあります。不整脈(上室性期外収縮、心室性期外収縮、QT延長など)や心電図異常(左軸偏位や右室肥大など)では、多くは無症状で治療は不要であることが多いのですが、中には注意深い観察が必要な不整脈もあります。

その他、調査票で胸痛や動悸の経験、失神や突然死の家族歴などを記載された場合、心電図・心音図で異常所見がなくとも二次検診を勧められることがあります。



中学生までの心臓二次検診を 受け入れています

「二次検診が必要である」児童のうち、最終的に「心疾患がある」と判断されるのは2-3割程度ですが、そのほとんどは軽症で、運動制限は必要ありません。

ただし、わずかではありますが「**運動で突然死の危険あり**」と診断されることがあり、これが学校心臓検診の必要意義となります。

当院での二次健診後、さらなる精密検査や治療が必要な場合には、専門医療機関をご紹介します。

連携医院のご紹介

今回は、東区戸坂地区で優しく丁寧な診療説明が評判の、「ひよこ小児科内科」の稲田 准三院長先生のご紹介です。



●いつ開業されましたか？

平成 14 年、東区戸坂千足で開業しました。大柴水門上流の太田川安芸大橋の東詰めにある小さなクリニックです。スタッフは院長の私を含め 5 人でやっております。

●先生ご自身について教えてください。

昭和 38 年生まれ、広島県竹原市出身です。平成元年に広島大学を卒業し医師となったので、間もなく平成が終わる見込みに少し淋しさを感じます。最近では真空管アンプを自分で作るなど、趣味の時間も深めております。

(取材者より) 気さくな先生で、受付のスタッフさんや看護師の方々にも快く対応していただきました。普段より、小児科だけでなく内科、外科、皮膚科などのご紹介もあずかっており、患者さんからの評判のよさを実感しました。



ひよこ小児科内科

(院長) 稲田 准三 (診療科) 小児科・内科・アレルギー科

(休診日) 水曜午後・日曜・祝日

(住所) 〒732-0009 広島市東区戸坂千足 1-22-6-11 (電話) 082-516-0015



地域連携室からのお知らせ

当院では、医師をはじめ薬剤師や看護師、管理栄養士、検査技師、理学療法士が担当となり、心臓病にお悩みの方、そのご家族の方へ、参加無料の公開教室を行っています。(毎月第4木曜日)

心臓病教室 平成 29 年度 年間スケジュール

月日	時間	担当	テーマ
4/27	14:00~15:00 30分の講義と 質疑応答	寺川 医師	心臓病患者における血糖管理の重要性！
5/25		西原 薬剤師	心不全 ～お薬と上手に付き合いましょう！～
6/22		藤井 医師	症例でみる急性心不全の治療
7/27		新田 理学療法士	心臓病の運動療法 ～いつでもどこでも一人でも～
8/24		大下 医師	こんなによくわかります！-心臓超音波-
9/28		内村 医師	不整脈について勉強しよう！
10/26		鈴木 管理栄養士	秋こそ！減塩 ～減塩の悩みにお答えします～
11/30		病棟看護師	心臓病患者さんへ！病棟看護師からのメッセージ
12/21		上田 医師	わかりやすい心不全のお話 (心不全を知る、防ぐ、治す！)
1/25		新田 理学療法士	考えてみよう。あなたの生活とリハビリテーション
2/22		小田 生理検査技師	心臓病の各種検査について勉強しましょう！
3/22		野村 医師	脂質異常症！—その重要性および治療—

